

立山カルデラ下山式を開催

TATEYAMA SABO



立山カルデラの砂防工事の最前線で勤務にあたっていた水谷出張所職員と工事関係者が、今年度の工事を終えて11月8日（金）に下山しました。5月末からの約5ヶ月間、日常生活基盤を離れて大変厳しい環境の中で勤務された出張所の皆さんを、事務所職員一同が拍手で出迎え、新谷出張所長より「関係者一同、健康で元気に下山しました。工事に関しては事務所のしっかりとしたサポートによりDX関係を充実させる事や、個々の技術力を成長させる事ができました。」と下山の報告が行われました。

これを受けて石田事務所長より「大きなケガや事故がなく下山の日を迎える事ができました。隔離された特殊な現場の中で、全員が団結して任務を遂行してくれた事を嬉しく思います。」とねぎらいの言葉が贈られました。



下山式の様子(立山砂防事務所)



出迎えを受ける出張所関係者



事務所職員による出迎え



下山報告を行う
新谷出張所長



ねぎらいの言葉を贈る
石田事務所長

令和6年度のカルデラ内の様子



白岩トンネル掘削に着手



完成した多枝原谷第22号砂防堰堤



キャンプ砂防2024 in 立山・黒部



無人機械操作体験、ICT技術講習会



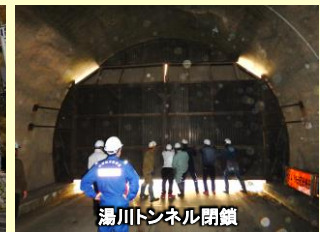
水谷出張所看板撤去



下山前の集合写真



冬支度を終えた水谷出張所



湯川トンネル閉鎖